

8・9年生

めあて 進路実現に向けて学習を充実させる

家庭学習のポイント

学習時間のめやす
(8年 120分以上)
(9年 180分以上)

(1)目標に向かって、自ら問題を解決する力を育てよう！

①自ら目標を決め、どうすれば達成できるかを考えましょう。

自らの課題に気づき、解決方法を工夫して、乗り越えていく力をつけましょう。

②目標に近づくために苦しくても我慢してやり遂げる力をつけましょう。困難に立ち向かう力は、将来の生き方の基盤となります。

(2)毎日の授業を大切にしよう！

①予習復習を欠かさず授業に臨みましょう。翌日に学習する教科書の範囲に目を通し、自分で考えたり調べたりして授業に臨むことで、授業が分かるようになります。

②その日の授業で分からなかったことは、教科書、ノート、プリント等で確かめましょう。間違えた問題は繰り返し練習しましょう。

(3)視野を広げる努力をしよう！

①8, 9年生になれば宿題や課題はもちろん、7, 8年生の総復習や、自分の苦手な分野を克服するための学習時間が必要になります。特に9年生は部活動引退前、部活動引退後、長期休業中など、時期によって時間の使い方を工夫しましょう。

②自分の考えを深めたり知識を広げたりするための読書も大切です。新聞を読み、社会の出来事や世界の動きに対する関心を高めていきましょう。

学 習 内 容 や 方 法



国 語

- ・読書の習慣を身につけ、読解力の向上に努める。
- ・新聞を読み、世の中の動きに関心を持つ。
- ・漢字帳や漢字ワーク、おの検テキスト等を活用し、漢字の練習をする。
- ・教科書や文法ワーク、その他問題集等を活用し、慣用句やことわざ、文法事項の知識理解に努める。
- ・学習している単元について、繰り返し音読し、内容理解に努める。
- ・分からない語句は、辞書で意味を確認する。
- ・学習後は速やかに国語ワーク等の問題に取り組み、復習する。

社会

- ・予習を行い、教科書や資料集で語句の意味を調べ、次の授業内容を理解する。
- ・教科書を読み、重要な語句や分からない語句をチェックする。
- ・グラフや資料の読み取りに時間をかける。
- ・授業内容を振り返り、ワークや復習に取り組む。
- ・日頃から新聞やニュースに関心を持ち、日本や世界で起きていることに目を向ける。

数学

- ・どのように解いたかわかるように言葉や途中式を書くようにする。

良い例

$$\begin{aligned}(x+1)^2 &= 3x+7 \\ x^2+2x+1 &= 3x+7 \\ x^2+2x+1-3x-7 &= 0 \\ x^2-x-6 &= 0 \\ (x+2)(x-3) &= 0 \\ x &= -2, 3\end{aligned}$$

悪い例

$$\begin{aligned}(x+1)^2 &= 3x+7 \\ x &= -2, 3\end{aligned}$$

- ・復習を大切にし、その日のうちに問題集を使って定着させる。
- ・分からない問題や疑問に思ったことは、必ず先生に質問して解決する。
- ・おの検定のテキストを使って基本的な計算を繰り返し練習する。
- ・定期テストの前にもう一度ワークを解き直す。(一冊の問題集を何回も繰り返し、確実に解けるようになることが数学力のレベルアップにつながる。)

理科

- ・授業前に教科書を読んで、重要語句、実験方法、実験器具や薬品等を予習しておく。
- ・授業中の板書をプリントやノートに写すだけでなく、先生の話聞き、大事だと思うことをメモし、図や表をかいてノートに分かりやすくまとめる。
- ・実験を行った場合、実験方法と結果だけでなく、なぜそのようになったのかを考察する。
- ・授業で習ったことを、ワークを活用して復習する。また、教科書以外の資料(図鑑やインターネット等)を活用し、知識や理解を深める。
- ・学習した内容を活用して、身近に起こっている現象を科学的にとらえられるように心がける。

英語

- ・英単語を読みながら書いて覚え、語彙数を増やす。
- ・教科書やおの検定のテキストなどの英文を覚えるぐらい何回も読む。
- ・予習は、教科書の単語と本文を間違わずに写す。単語の意味も調べる。
- ・その日に習ったことを、ノートに書いたり読んだりする。
- ・洋楽や洋画などを楽しむ機会を持ち、英語独特のリズムや言い回し、文化に触れる。